

# 新聞広告賞

## 2022年(第42回)「新聞広告賞」募集要項

新聞広告賞は、新聞に関わる広告活動や企画・マーケティング活動の全過程を対象に選考する表彰制度です。企画力や表現力、影響力などの観点から、新聞広告の新しい可能性を切り開いた活動を発掘し、表彰します。

選考委員会は、新聞協会加盟紙に掲載された下記の活動を対象に審査します。

- ・新聞広告の新しい活用方法や表現領域の開拓に成功した活動
- ・新聞の媒体特性や新聞社の機能（編集、事業、販売、制作、デジタルなど）を活用した広告活動
- ・新聞広告と他メディアなどとの連携による効果的な企画・マーケティング活動

### 賞の構成

#### ◇広告主部門

本賞の目的にかなう活動を行った広告主を対象とします。

新聞広告大賞	1件	賞状と副賞
新聞広告賞	5件	賞状と副賞
優秀賞	10～15件	賞状と副賞

#### ◇新聞社企画・マーケティング部門

本賞の目的にかなう活動を行った日本新聞協会会員新聞社の広告・営業部門を対象とします。

新聞広告賞	5件	賞状
奨励賞	5件	賞状

### 応募条件

◇資格 日本新聞協会の会員紙（原則として本紙、別刷りとし、フリーペーパーは除く）に掲載された広告を対象とします。新聞社が単独広告主となり自社媒体に掲載した広告は、審査の対象外となります。

#### 広告主部門

- ・広告主が発信するメッセージを、広告主が主導した企画により展開した広告活動。
- ・広告主が発信するメッセージを、新聞社が主導した企画により展開した広告活動。
- ※ 広告会社、新聞社からも推薦応募ができます。広告会社、新聞社が推薦応募する際は、必ず当該広告主とご相談のうえ、事前に了承を得るようお願いします。

#### 新聞社企画・マーケティング部門

- ・新聞社が発信するメッセージを、広告主の賛同を得て、新聞社が主導した企画により展開した広告・マーケティング活動。
- ※ 新聞社からの応募に限ります（同一の広告が広告主部門と重複して応募されることがないように当該広告主に確認を取ったうえで応募してください）。

◇対象期間 **2021年6月1日（火）から22年5月31日（火）に掲載**

- ※ シリーズによる活動の場合は、上記期間中にシリーズのうちいずれかが掲載されていれば、応募可能です。

#### ◇応募件数

- ・広告主部門は、何件でも応募可能です。ただし、広告主1社に対して受賞は1件となります。
- ・新聞社企画・マーケティング部門は、日本新聞協会会員名簿に記載された発行本社ごと、または会員紙ごとに単独企画2件と共同企画2件を応募することができます（シリーズによる活動展開は1件として扱います）。ただし、新聞社1社に対して単独企画の受賞は1件となります。

例) 全国紙の場合＝日本新聞協会会員名簿記載の発行本社ごとに単独企画2件と共同企画2件とします。  
会員名簿に記載されていない本・支社版や発行紙にのみ掲載された広告については、発行本社の応募枠を利用して応募することができます。

- ※ 共同企画は、応募申込書に記載されたすべての社が1件ずつ応募した扱いとなります。

## **応募の手引き**

◇受け付け締め切り「**新聞社企画・マーケティング部門**」2022年6月3日（金）午後4時必着  
「**広告主部門**」2022年6月6日（月）午後4時必着

※ 部門ごとに締め切り日が異なりますので、ご注意ください

◇提出先 〒100-8543 東京都千代田区内幸町2-2-1 日本プレスセンタービル7階

日本新聞協会広告担当「新聞広告賞」係 TEL：03-3591-4407 FAX：03-3591-6149

応募にあたっては、①**応募申込書**、②**当該広告掲載紙**を日本新聞協会広告担当「新聞広告賞」係に提出してください。応募申込書は「新聞広告データアーカイブ」([www.pressnet.or.jp/adarc/](http://www.pressnet.or.jp/adarc/))からダウンロードできます。

### ①**応募申込書**

- (1) 「広告・企画名」が決まっていない場合は、広告主とご相談のうえ、仮題を付けてください。
- (2) 「記入担当者連絡先」欄には、応募から選考終了まで問い合わせに応じていただける担当者の氏名をお書きください。
- (3) シリーズ広告で継続中の場合は、「掲載の回数」欄に2022年5月31日（火）現在の回数をご記入ください。
- (4) 応募申込書は、選考の際に掲載紙面とともに重要な参考資料とさせていただきます。各項目に記入漏れのないようご注意ください。

※ 新聞社企画・マーケティング部門は別紙の審査基準にのっとり評価します。応募申込書には、同基準の項目に対応するアピールポイントを記入してください。企画・マーケティング活動の展開内容や効果、反響については、参考資料を添付いただくことも可能です。

### ②**広告掲載紙**

- (1) シリーズ広告は、すべての紙面をご提出ください（継続中のシリーズは、対象期間以外のものもできる限りそろえてご提出ください）。
- (2) 複数紙にわたって展開した広告で、各紙で内容が異なる場合は、必要なすべての掲載紙をご提出ください。
- (3) 審査の公正を期すため掲載紙は紙面現物に限ります。ゲラ刷りや清刷りは受け付けません。
- (4) 整理・審査の都合上、当該広告が掲載されているページだけをお送りください。当該広告の大きさが全15段に満たない場合は、切り取らずに、当該広告が掲載されているページ全体を提出してください。また、紙面を台紙やパネルなどに貼り付けしないでください。

◇**複数の推薦** 同一広告に対し複数の推薦があっても1件として受け付けます。推薦応募の際は、必ず当該広告主とご相談のうえ、事前了承を得るようお願いいたします。

◇**返却** 応募資料（応募申込書、掲載紙面および添付資料）は返却しません。

## **審査および発表と贈賞**

### ◇**審査**

- (1) 日本新聞協会広告委員会と外部の専門家2人が担当します。
- (2) 新聞社企画・マーケティング部門で予備選考を通過した応募活動については、7月14日（木）に開催する選考会で当該新聞社の担当者から説明を受ける機会を設けます。場所は当協会会議室を予定していますが、オンラインによる説明も可能です。

### ◇**発表**

2022年9月上旬に日本新聞協会会員紙ならびに「新聞協会報」紙上で発表します。受賞社には直接ご連絡します。受賞活動は、「新聞広告報」や日本新聞協会の新聞広告総合ウェブサイト「新聞広告データアーカイブ」などで紹介するほか、ニュースパーク（日本新聞博物館）で展示します。

### ◇**贈賞**

2022年10月20日（木）に東京・帝国ホテルで開催する「新聞広告の日」記念式典において贈賞します。